

令和5年度 山梨県難病医療連絡協議会 議事録

日 時：令和5年12月7日（木）

午後6時30分～8時10分

1 開 会

2 委嘱状の交付

3 あいさつ

4 会長選出等

5 議 事

(1) 難病施策の動向及び山梨県の取り組みについて 資料1、資料2-1、2-2
特定医療費(指定難病)受給者数は、全国、山梨県ともに増加傾向となっている。
県の取り組みとして、難病及び小慢児等支援対策ワーキンググループを開催し、
アンケートの項目の検討や実態調査を行っている事を報告。

また、各保健所単位で難病と小慢の地域協議会が開催予定であることを報告。

(2) 難病診療連携拠点病院の取り組みについて 資料3、別紙1、別紙2
神経・筋、膠原病、消化器の3疾患の紹介、逆紹介の件数を紹介。

紹介件数は増加しているが、逆紹介があまり進んでいない現状と課題を共有。

(3) 難病医療協力病院指定の追加について 資料4、参考資料1

令和6年4月から甲州リハビリテーション病院を難病医療協力病として指定。

(4) 第8次地域保健医療計画(案)について 資料5

議事の(1)、(2)でお伝えした内容等を中心に、第8次地域保健医療計画(案)
に追記した内容等を説明。

難病の早期診断、身近な地域での医療提供を進めるために難病診療ネットワーク
の構築が重要であること。難病の患者に対する良質かつ適切な医療の確保を図り、
難病患者及びその家族が、地域で安心して暮らすことができるような診療ネット
ワークの推進や災害時支援などを次年度以降に進めていくことを共有。

6 その他

7 閉 会